

星稜 サ・エ・ラ

seiryo ça et là 2020 No.56

inaokigakuen news letter



新たな門出、
さあ、笑顔で前に進もう!!
稲置学園各設置校で学位記授与式・
卒業証書授与式・卒園式が執り行われました。

巻頭

2020年度 新年度あいさつ

星稜教職員バトンメッセージ

Amitié Seiryo ～星稜の友～

星稜アレコレ

総合研究所・地域連携センターだより

星稜Pick up/星稜Information

星稜サ・エ・ラに関する
アンケート実施中!

詳しくは裏表紙をご覧ください

新年度あいさつ



学校法人稲置学園 理事長
稲置 慎也

本日、新たな決意を胸に新年度のスタートができることを、大変うれしく思います。本学園は、2012年に「星稜100年ビジョン」を発表し、その翌年度から「中期計画」を掲げ、教育・経営の両面で様々な取組と改革を行ってまいりました。2020年度の「中期計画」では、大学、短期大学部は、グローバル化や正課改善等の教育の充実や進路保証を掲げております。

また、中学・高等学校は、中高一貫理数コースやICT教育の充実を図ります。また、中高総合寮の建設に着手します。

両幼稚園と星稜こども園は、入園者の確保と教育・保育の充実に取り組みます。学園としても、入学者の確保、施設等の整備・拡充、財政基盤の確立等による教育環境の充実を図るほか、2年後の学園創立90周年事業の準備も進めてまいりますので、皆さんのご協力をお願いします。

さて、本学園においては、昨年度は、高校野球の準優勝やトランポリン競技で東京五輪内定者を輩出した一方で、いくつかの不祥事があり、学園の姿勢を問われた一年でした。一方、昨年末に発生した新型コロナウイルスの猛威が、世界を大混乱に陥れ、社会や経済に大きな影響を与えています。

そのような内外の情勢において、私たちに求められていることは、原点に立ち返り、高い倫理観と良識を持って行動することであると思われまします。そのためには、本学園においても、規律ある職場の形成に努め、常に危機管理や自己点検を行い、自浄作用の実効性が高い態勢づくりに邁進することが欠かせません。そして、グローバルな視点をもち、地域の活性化を担う人材の育成と、各設置学校の特色や学生・生徒等の多様性を踏まえた効果的な教育も進めなければなりません。

これらの課題を一つひとつ克服し、建学の精神「誠実にして社会に役立つ人間の育成」のもと、星稜100年ビジョンの実現に向け、役員・職員一丸となって力強く前に進んでいきましよう。



金沢星稜大学 学長
篠崎 尚夫

2020年も星稜大は、「Visionary Univ. Kanazawa Seiryō」夢のある大学」として「Passion（情熱）」をもって「Mission（誠実）」にして社会に役立つ人間の育成」を遂行していきます。

「誠実」とは、何事にも心を込めて取り組むことです。毎日心を込めて生きていくことです。心を込めて生きていけば、Vision（展望そして道）は開けます。

展望が開け、道を見出せば、「夢の星」も浮かび上がり、やがて輝き出します。星稜大に集う学生達は、その星に乗って「社会に役立つ」いきます。

星稜大は、これから増々、「夢の星」に乗った、多くの「星稜学徒」を輩出していきます。「Visionary Univ.」とは、「夢のある大学」であるがゆえ、「社会に役立つ大学」となる、これを意味します。そのことを念頭に置いて、邁進してまいります。



金沢星稜大学女子短期大学部 学長
大久保 英哲

金沢星稜大学女子短期大学部は、1979（昭和54）年の開学以来、40余年にわたり、一貫して「誠実にして社会に役立つ人間の育成」を建学の精神とし、地域の産業・企業やビジネス界に7千名もの「輝く女性たち」を送り出してきました。とりわけ北陸新幹線の開業以後、本物の文化や伝統を持つ金沢や北陸には国内外から大勢の人々が訪れるようになり、新たなビジネスも生まれていきます。一方で、人口減少、高齢化に伴って地域社会における活力が低下する過疎の問題などが深刻化していることも忘れてはなりません。

石川県内唯一の女子大として、女性の特性を生かした高い人間力に裏付けられた本学の地域を支える人材育成への期待はますます高まっています。

「誠実にして社会に役立つ人間の育成」。第10代学長として、この建学の精神を堅持し、社会的要請と期待に誠実に応えるとともに、50年の節目を見据え、本学の「歴史的自己認識」を確認し、未来に向けた「新たな50年の希望」をともに語り合いたいと思います。

星稜高等学校



星稜高等学校 校長
星稜中学校 校長
鍋谷 正二

「学校とは、人づくりをするところ」という初代理事長稲置繁男先生の言葉をもう一度心に刻み、生徒が卒業した後に「星稜で良かった」と卒業生としての誇りを持ってもらえるように、また、その生徒を育んだ星稜の職員であることに誇りを持てるように、チーム星稜を構成する全ての人々の幸福を願い、社会に役立つ星稜を目指します。その為には、学校教育活動全般の指針となる学校経営計画を示し、それに対する自己点検である学校評価を真摯に受け止め、改善を怠らない組織であるよう努めます。

この春、新しい学習室が完成しました。2021年の春に完成予定の「中高総合寮」の建築も進んでおります。生徒が夢目標に向かって楽しく充実した学校生活を送る姿を想像すると希望溢れんばかりです。

今、日本の教育が大きく変わろうとしています。混迷する教育改革の中において、迷うことなく星稜高等学校の各コースの特性を生かした教育を進めます。

星稜中学校

この春、中高一貫校として最初の中学課程を修了した生徒を送り出し、高校課程へと迎えることができました。中高一貫校としての課題はありますが、日本の教育が大きく変わる中、北陸の地に愛され必要とされる学校となるよう一層の努力を行います。

世の中は受験知から探究知へとパラダイムチェンジしています。教育現場においてもICT教育の推進がますます加速しています。本校においても教育機器・施設の充実としてこの春、新たに2つの中学理科室と技術室を増設しました。サイエンスプログラムがより充実したものととなり、生徒の探求心をより強固にしてくれるものと楽しみにしております。

今後も星稜中学校の教育をもっと知っていただけるように、地域に開かれた学校として、地域に貢献できることは何かを考え一つひとつ実践します。

中高一貫理数コースの説明を含む体験型の学校見学会の回数を増やします。多くの方に知っていただけるようホームページでもご案内いたしますので是非ご期待ください。



星稜幼稚園 園長
島田 裕香子

星稜幼稚園の教育は、主体的な遊びを中心としています。時代は、「前例のない事態」や「答えのない問い」に対する判断力と思考力を求めるようになるでしょう。その時代に対応できる幼児教育は、興味・関心からの主体的な遊びです。教育的意図を持って遊びの仕掛けをしていきたいと思っています。

また、今年度からは、英国オックスフォード大学出版局と金沢星稜大学の協力をいただき、「フォニックス」(英語の発音学習法)を中心とする新たな英語教育をスタートさせます。

社会は、「5G」第5世代移动通信システムにより、医療、自動運転、情報、セキュリティ等が大きく進化します。その時代に合わせ、幼稚園も秋には、夕日寺小学校、星稜中学・高校と共にICTを活用した公開保育を予定しています。

今後6G、7Gと研究開発が進むでしょう。予測できない時代を力強く生きるために、丁寧な教育・保育を心がけ、子ども達にとって大切にされた記憶に残る園となり「生きる力」を育みたいと思います。そしてこれからも皆様に愛され、北陸NO1の名門幼稚園となりますよう取り組んでいきます。



星稜泉野幼稚園 園長
西村 敬子

昨年10月から、幼児教育が無償化になり、質の高い教育の提供が求められています。小学校では論理的思考や創造力、問題解決能力を育むことを目的としたプログラミング教育が始まります。

AI(人工知能)時代を生きる子どもたちには、論理的思考、創造力、問題解決能力は必要な3つの力です。

そこで、当園では、金沢星稜大学人間科学部こども学科のキッズプログラミングアカデミーと連携し、年長児対象に幼児プログラミング教育を取り入れることにしました。

①協働(友だちと協力して取り組む力)、②論理的思考(みんなで手順を考え見直す力)を育てることを目的とします。遊びの中で楽しく取り組みたいと思っています。

園が大切に行っている「主体的な遊びを通して学ぶ」という方針は変わりませんが、時代の変化を柔軟に受け入れ、子どもが将来に必要とされる力を育成する場として園も進歩していかなければならないと考えます。

当園は幼稚園型認定こども園として、質の高い幼児教育を行い、他の幼保連携型認定こども園との差別化を図り、現代に対応できる園を目指していきます。



金沢星稜大学

人間科学部 スポーツ学科 教授

大森 重宜 スポーツ科学博士(早稲田大学)

五輪にも出場した 「世界最速の神主」

私は若いころから陸上を始め、400mハードル、そして1600mリレーの選手として1984年のロサンゼルス五輪に出場し、シドニー・アテネ五輪ではコーチを務めた経験を持ち、現在は大学で「スポーツ人類学」を専門として教鞭をとっています。その一方、「青柏祭(せいはくさい)」で知られる七尾の大地主(おおとこぬし)神社の宮司も務めており、「世界最速の神主」と呼ばれています(笑)。

教授と神職の二足のわらじを履くのは、スポーツと祭りは根底でつながっており、その大切さを後世に伝えたいと思っているからです。スポーツというと五輪の競技がイメージされますが、「競い合いが生まれる身体活動はすべてスポーツである」との考えを私は持つており、スポーツという言葉を広くとらえた上で、スポーツが人に与える好影響について研究しています。

そもそも、紀元前から行われていた「古代オリンピック」は、競技を通じた神事でした。さらに我が国でも、青柏祭をはじめとした山車(だし)が出る祭りのルーツは、貞観5(863)年からの歴史を持つ京都の「祇園祭」と言われており、これが開かれた理由が疫神を鎮めるためでした。スポーツも祭りも神に捧げる神事だったのです。

さらに、いろいろなところで声高に叫ばれる

多彩な分野にわたる経験を生かし、 スポーツの大切さを伝えていきたい。



私自身、星稜高校に通っており、星稜女子短期大学(当時)の教授を経て現職に就きました。今も七尾在住で片道約1時間かけ通勤しています。

ように、スポーツが子供の成長に与える影響は大変大きく、ただ身体能力を高めることに限りません。ハーバード大学の研究者が「脳を鍛えるには運動しかない」という説を唱えるように、有酸素運動には脳を活性化させる働きがあり、ひいては子供の学力向上に欠かせません。そのような、スポーツの有益性を正しく伝えるような心がけています。

コーチングを通して 次代の指導者を育てる

今は、培った経験を生かして大学陸上部のコーチを務めるほか、教員として「身体とその心性」をテーマにゼミで指導するのに加え、コーチングも教えています。その際に伝えているのは「指導がブレてはいけないこと」「自己肯定感をつくること」の2点。さらに、パフォーマンス向上のための技術的な指導はもちろん、ベストな状態をできるだけ維持するメンテナン스의知識も求められます。とはいえ、一定以上のレベルにいる選手たちは自ら率先して練習するので、そこをうまく手助けしながらお互いを高め合える協調的なコーチングが

できるよう、学生らを指導しています。長い教員生活の中で多くの教え子が育ち、中には私の指導を受けるために入学してくれた学生もいます。この仕事は人の人生に大きな影響を与えると改めて感じ、プレッシャーとともにその期待に応えなければいけないと自認しています。そしてありがたいことに慕ってくれる教え子もおり、日本陸上競技選手権の1600mリレーで2位となったときのチームメンバーとは定期的に集まって宴席を囲んでいるなど、立場が変わった今も親しくしてくれるのが大変うれしいです。

さらに東京五輪は、スポーツの素晴らしさを広くPRできる絶好の機会です。加えて、私が現役のころと一緒に走った旧友が代表監督や日本選手団団長を務めており、彼らと一緒に頑張りたいとの思いから聖火ランナーに立候補しました。これからも「身体運動文化」について研究しながら、その結果をスポーツの指導やコーチングに生かし、次代のスポーツ教育を担える人材を育てていきます。

(注)この記事の取材は2020年3月2日に行われました



技術を指導するのはもちろん、オーバーワークを止めるのもコーチの大切な役目。一人ひとりに目をかけるようにしています。

北國銀行で活躍する 「星稜」の卒業生



海外ビジネス戦略部
海外ビジネス戦略課チーフ
南部 聡史
(星稜高等学校 第44期卒)

学生時代の目標を實現。 顧客の海外ビジネスを支える。

私は平成20年に星稜高校を卒業後、東京の大学を経て、平成25年に北國銀行に入行しました。入行から8年目となる現在は海外ビジネス戦略課に所属しており、海外営業の企画業務を担当しています。具体的には、海外でのイベントの企画・運営、海外業務における他企業・団体との連携、海外情報の配信などを行っています。北國銀行では平成28年のシンガポール支店の開設に始まり、昨年度のバンコク駐在員事務所の開設、そして今年度はホーチミン駐在員事務所の開設を予定しており、国内外からお客さまの海外ビジネス

のサポートに力を入れています。

また、人材育成においても若手行員をトレニーとして積極的に海外に派遣しており、年次関係なく海外で働くチャンスがあります。私も入行6年目の時にニューヨークヘトレニーとして派遣されました。公私ともに、言語や文化の違いで苦労したこともありましたが、ニューヨークでの経験は自身の成長に繋がりと、見識が広がったと実感しています。私自身、学生時代から「将来は海外に携わる仕事をする」という目標があり、ニューヨークでの経験を経て、今まさにその業務に携わっているの、とてもやりがいを感じています。

高校時代を振り返ると、星稜高校には学業に励む人、部活動に打ち込む人など多種多様な生徒がいました。生徒数は多いですが、コース別に分かれており、それぞれの個性に合わせた手厚いサポート体制が星稜高校にはあると思います。私の周りの友人も、現在は地元企業はもちろん、石川県外や海外で働いている人、独立を志して頑張っている人など多岐に渡ります。卒業から10年以上経った現在でも彼らと集まる機会があり、高校時代と同じようにお互いに刺激し合える一生の友人です。学生の皆さまにおかれましても、ご自身の個性とご友人を大切に、広い視野で社会に羽ばたいてください。

末筆ではございますが、皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



一緒に守りたい、今日があります。
ともに創りたい、未来があります。

ふるさとの今日を、明日につないでいく。

地域のみなさまと、未来をひらいていく。

ふるさとに暮らす人々が、

今日も、明日も笑顔で過ごすことができるように。

北國銀行は、これまでこれからも

地域とともに歩む銀行であり続けます。

★ 石川県フットサル リーグ戦で優勝！

フットサルサークル「Caella(サエラ)」が、昨年5月から今年の1月まで行われた「Super Sports XEBIO フットサルリーグ2019」の大会に出場しました。全

11試合の総当たり戦の中、10勝1負という成績を残し、石川県のチャンピオンに輝きました！

次は大学リーグ戦で初の優勝というタイトルをチーム一同で目指します。



★ 人文学部 川村義治先生 最終講義

大学人文学部創設時の学部長である川村義治先生が、令和2年3月31日をもって定年退職されました。

川村先生は、1986(昭和61)年3月に金沢大学大学院教育学研究科英語教育を修了後、同年4月より星稜高等学校に英語教師として着任。1993(平成5)年4月より金沢経済大学(現金沢星稜大学)の教員となり、高校で7年、大学で27年英語教育と研究、学生指導に力を注ぎました。

2月4日(火)、人文学部国際文化学科3年次配当科目「Cross-cultural Understanding(異文化理解)」が最後の講義にあたり、教職員の参観を可とした「最終講義」が実施されました。グループワークを交えた最終講義は、ジョークを交えた英会話を時折用いるなど、受講生や聴講者を飽きさせないものでした。講義後には、国際文化学科1期生である4年次のゼミ生から川村先生へ花束が贈られました。



★ 短 ロールプレイング方式で ビジネスマナーを実践！

2月19日(水)、学生ホールにて、「ビジネスウーマン☆チャレンジ」が行われました！

昨年度まで「マナーコンテスト」という企画名でしたが、移行行く時代背景に融合させるべく名称を一新。電話応対や名刺交換、お茶出し、社会に出て役に立つさまざまなワンシーンをロールプレイング方式で行われました。やさしい笑顔のみの対応だけではなく、時に誠実さが求められるシーンなど、戸惑いながらも最後までやり遂げる姿に、参加者一同がまた一歩、社会への足掛かりを掴みました。



★ キラキラ光る ウィンタースポーツイベント開催！

2月15日(土)・16日(日)、冬の「Sea-Tan Act!」スキー・スノーボードツアー」が3年ぶりに開催されました！雪不足と言われた今冬ですが、十分な積雪があった長野県梅池高原。晴天の下、参加学生10名が広大なゲレンデでのウィンタースポーツを満喫しました！



★高 満喫！修学旅行

を見据え、さまざまな場所を訪れました。

12月3日(火)～6日(金)
1年Pコースが、また1年
A・Bコースが12月4日(水)

6日(金)の日程で、それぞれ
のコースに分かれて修学
旅行へ行きました。グルー
プごとに、訪れる予定の土地や
場所について事前学習をし、
調べた情報をもとに見聞を
広め、実際の体験を通して友
人たちとそれぞれの思い出
を共有しました。

各コースの主な行き先は、
次のとおりです。

Aコース 関東

Aコースは関東方面に行っ
てきました。湯島天神見学か
らはじまり、スカイツリーや
浅草寺周辺の散策、東京大学
と早稲田大学で校舎見学を
し、企業での研修にも参加し
ました。東京デイズニースー
鎌倉大仏見学、鶴岡八幡宮な
ど文化方面のみならず、進路

Bコース 九州

偶数クラスと奇数クラスに
分かれ、それぞれ逆の旅程で
回りました。九州では太宰府
天満宮や、長崎での班別自主
プラン、原爆資料館にハウス
テンボスなど、また山口では
秋芳洞を訪れました。福岡で
の自主プランでは柳川下り
や、ジャパネットたかた・ヤ
クルト工場などの企業訪問
を行いました。平和公園で
は、被爆体験のある方からの
講演があり、生徒たちは真剣
に耳を傾けていました。

★高 スキー・スノーボード実習

2月12日(水)～14日

(金)、長野県の穂池高原
スキー場へスキー・スノー
ボード実習に行きまし
た。今年は暖冬の影響で
雪不足が懸念されまし
たが、その心配もなく、
天候にも恵まれて絶好
の実習日和となりました。
生徒たちは雪山での
事故がないよう、規律を
しっかりと守ることの重
要さをまず理解し、大自
然の中でウィンタース
ポーツの楽しさを存分に
満喫していました。



★高 「雪かきボランティア協定」締結式

雪かきボランティア協定の締結式を行いま
した。12月19日(木)、大会議室にて本校生徒会
執行部と金沢市(市民協働推進課・木下浩之
氏、水洞英夫氏)と小
坂町校下連合会(会
長・本正寛氏)の三者
による「雪かきボラン
ティア協定」の締結式
が行われました。降雪
時には地域からの要望
に応じて、ボランティ
ア活動を希望する本
校の生徒が積極的に
雪かきに参加するこ
とで、地域との交流をよ
り深めていきます。



★中 1年生 北國新聞社へ工場見学に行きました。

王国むら咲むらでは、沖縄伝
統の菓子作りや焼き物など
の体験もしました。また、お
きなわワールド、ひめゆりの
塔の見学や、平和記念公園の
散策などで実際に見聞きし
たことに、生徒たちは深く思
いを馳せていました。

★中 スキー教室

12月19日(木)、1年生が北國新
聞社で印刷工場の見学をしま
した。普段の生活では目にすること
のない印刷の工程や機械が稼働す
る様子を実際に見ることができ、
貴重な体験となりました。また、
新聞講座では、記者の方が見出し
の種類や紙面の構造、新聞の端に
あるギザギザと穴の理由にいたる
まで、いろいろと
教えてくださり
ました。生徒たち
は楽しそうに新
聞紙を手に取り
ながら、記者の方
の説明にうなず
いていました。



1月30日(木)・31日(金)、長野
県穂池高原スキー場にて、1泊2
日のスキー実習を行いました。実
習中は学年の垣根を越えて困っ
ている仲間を助け、お互いに助
け合い、皆で成長していく様子
が見られました。今回の実習で初め
てスキーに挑戦した生徒も含め、
全員がリフトに乗りスキーで滑り
降りてくること
ができました。滑
るたびに自分た
ちの上達を実感
し、ゲレンデには
充実感あふれる
生徒達の笑顔が
輝いていました。



★高 12月からの主な部活動成績

第69回全国高等学校スキー大会

- 女子回転・出場 田中 凜
- 女子大回転・出場 田中 凜
- 女子5kmフリー・出場 中村 由菜
- 女子5kmクラシカル・出場 中村 由菜

令和元年度北信越高等学校剣道新人大会

- 女子団体・第3位

令和元年度石川県高等学校総合体育大会

- 総合最優秀校・女子最優秀校

令和元年度第35回石川県高等学校弓道如月大会

- 団体女子の部・優勝

令和元年度石川県高等学校新人選抜バスケットボール七尾大会

- 男子個人戦A級・第3位

第35回北信越高等学校囲碁選手権大会

- 男子個人戦A級・第2位 田中 悠大
- 女子個人戦A級・第2位 本澤 晴菜
- 女子団体戦・第3位 本澤 晴菜、鈴木 楓奈、前田 瑞季

第72回中部日本高等学校演劇大会

- 奨励賞





☆サッカーU-6FC☆

1年間の活動を終え年長児には監督からの温かいエールと金メダルが授与されました。

サッカーを通してたくましく成長した子ども達、ルールを守ることや仲間と力を合わせることに、あきらめないことは小学生になってもきつとみんなの力になるでしょう。友だちや大学から毎週やってきてくれる監督・コーチ達との絆と一緒に過ごした時間がかげがえのない思い出になっていくと思います。

ちよつぱり寂しいお別れの時、とても楽しかった。この経験は社会に出てから役に立つと思う。」と大学卒業を控えたコーチが語ってくれました。年中児は先輩となる来年のさらなる飛躍を誓いあっていました。



☆給食☆

子ども達は毎日新鮮な食材を使ったおいしい給食を食べています。

年間を通して季節感あふれるものや行事食を楽しむにしている子どもも多く、お腹だけではなく心も満たしてくれる工夫がいっぱいあります。3月には卒園前の年長児のアンケートから特に人気の高かったピザ、マカロニサラダ、コンソープが思い出メニューとしてふるまわれました。これからも安全でバランスよく子ども達の心に残るような給食の提供に努めていきます。



☆心肺蘇生講習☆

全職員が参加し心肺蘇生講習を行いました。救命の連鎖の重要性などの講習の後、一次救命処置である心肺蘇生とAEDを用いた実技指導を受けました。通報やAEDの手配などは真剣に声を掛けあい子どもに対する手技を学びました。



☆味噌作り体験☆

東山の高木麴商店にて年中児が味噌作り体験をしました。ゆでた大豆のいいにおいが立ち込める店内で味噌作りの工程を聞き、大豆と塩と麹と水とを混ぜ「おいしくなあれ」と心を込めて大事そうに混ぜていました。出来上がった味噌を使った給食の味噌汁を味わうのを楽しみに待っています。



☆ナースリー☆

1歳児は語彙力が伸び、保育教諭や友だちとのおしゃべりが大好きです。経験したことをもとに、お母さん、お医者さんなど身近な人になりきった遊びも楽しむようになります。



園
児
年
長
児
抹茶碗作り☆

茶道で使う抹茶碗に絵付けをしました。九谷焼作家の大家さんにご指導いただきながら、石川県観光PRマスコミキャラクターのひやくまんさんに色を塗りました。事前に作った下絵を見ながら一筆一筆、丁寧に色を塗り、枠からはみ出さないように一生懸命に取り組んでいました。出来上がった抹茶碗は2月に行われたお茶会で使用し、保護者の方をおもてなしました。



☆年長児 お茶会☆

年長児が1年間取り組んできた茶道。2月に保護者の方をお招きし、お茶会を開きました。子ども達が作った和菓子と、子ども達が絵付けをした抹茶碗でもてなしました。子ども達が点てたお抹茶を保護者の方は嬉しそうに頂いていました。最後に裏千家家元千宗室様からのおしるし(証書)を裏千家師範、加納宗聡先生からいただきました。神妙な面持ちで受け取っている子ども達でした。



☆年中児 味噌作り☆

春から枝豆を育てていた年中児。枝豆を収穫して食べるときに少しだけ枝に残し、大豆になるまで待ち、その大豆を使って味噌作りに挑戦しました。

栄養士さんから糀菌はカビ菌と違って、体にとても良い菌がついていることや、その米糀と大豆、塩を混ぜて発酵することで味噌ができることを教えてもらいました。子ども達が洗った大豆を栄養士さんに蒸して

もらい、今度は子ども達が蒸した大豆をつぶしました。最後に塩と糀を入れて混ぜ、容器に入れ、夏ごろまで寝かせて置く予定です。うまく発酵して味噌に変身しますように。出来上がりが楽しみです。



☆年中児 工大おもちゃプロジェクト☆

地域との連携の一環で、金沢工業大学のおもちゃプロジェクトの学生さんが開発した、ドローンやラジコンカー、音あてゲームなどをし



て楽しみました。タブレットを傾けたり、ボタンを押したりすると、ドローンやラジコンカーが動き、子ども達は「すごい」「やったー」などと歓声をあげていました。普段なかなかできない貴重な体験でした。

総合研究所・ 地域連携センター だより

地域連携センター

さまざまな研究、実践活動を通して
地域とのつながりを強めるとともに、
学生の課題解決能力の向上を目指します。

「SEIRYO JUMP PROJECT 2019」 成果報告会を開催しました！

学生が自分たちで企画・実践した様々なプロジェクトを通して経験したこと・学んだことを発表する場として、2月20日(木)にSEIRYO JUMP PROJECT(SJP) 2019 成果報告会を開催しました。今年度は12団体延べ175名の学生が「自分を超越する力をつける。」をテーマに活動を行いました。成果報告会では、各団体が1年間を通じた活動内容や成果、課題や学び等を発表し、その後の質疑応答でも各団体が活発な意見交換を行い、新たな目標や自身の成長を感じることができました。

2019年度SJP活動団体一覧

- ・つながる図書館プロジェクト
- ・いしかわ子ども交流センター活性化プロジェクト
- ・交流・イベントプロジェクトconnect
- ・STAR☆ACT
- ・SCLP (Seiry Courtyard Lunch Project)
- ・ろ〜かるらぼ
- ・星稜Rainbow
- ・HACK
- ・S☆B☆D (Sei-Tan ブランド開発チーム)
- ・キッズプログラミングアカデミー
- ・coLorFul
- ・ハマップ



「地域連携活動報告会」を開催しました！

地域社会との持続可能な連携(貢献)活動を推進するため、2月20日(木)に地域連携センター設立以来2回目の「地域連携活動報告会」を開催しました。第一部は本学を退職後、珠洲市日置地区に自ら居を構え地域資源を活用して地域活性化を実践された澤信俊名誉教授が自らの経験を踏まえ「地域社会のパラダイム転換と大学の役割」と題して講演を行いました。

第二部は本学各学部における活動成果発表で教職員、学生等から活動の紹介や成果について発表がありました。

この報告会は、本学の地域連携(貢献)活動を学内はもとより、地域社会に積極的に情報発信することにより、学内教職員、学生のより一層の意識向上を図る契機となりました。



2020年度のエクステンション講座ガイドが完成しました!

資格取得やスキルアップを目指す方向けに開講しているエクステンション講座は、毎年学生を中心に卒業生や保護者の方にもご利用いただいています。今年度は法律系の入門資格としてのビジネス実務法務検定や、経理事務で良く使われている会計ソフトの活用力をみるコンピュータ会計検定の講座を新設しました。また昨年度から開始したWEB資格講座は、定額で25種類の資格講座をいつでもどこでも視聴できることから好評をいただき、初年度から100名程度の申込みをいただきました。

●WEB資格講座概要 (申込期間は資格講座ガイドをご確認ください)

受講対象者: 学生 (本学園の大学・大学院・短大・高校等の在学学生)/学園 (本学園の卒業生・教職員・保護者等)

受講期間: 受講開始より1年間 ※全25講座を1年間学び放題

受講料: 11,000円 (テキスト代別)

申込方法: 申込期間内に受講申込書の提出と受講料の支払いをしてください。

(学生以外の方の受講料は郵便局での払い込みとなります)

WEB資格講座の詳細は、公式ホームページをご確認ください。http://shikaku-web.net/web/



稲置理事長より、在学中に輝かしい成績を残した 大学生1名、高校生2名に対し、理事長賞が授与されました。

【大学】堺 亮介 【高校】山瀬 慎之助、奥川 恭伸

稲置学園星稜基金 スポーツ・文化等課外活動支援の給付者 (2020年1月～3月)

高校【個人】将棋部: 萱間 里穂 スキー部: 田中 凜、中村 由菜 中学【個人】スキー部: 中野 光士郎

ご支援をいただいた皆様へ

本学園へご支援をいただいた多くの皆様からのご厚意に、心より感謝いたします。

本学園は、皆様からのご支援により支えられています。今後とも末永く、ご支援・ご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

学校法人稲置学園 理事長 稲置 慎也

寄付者ご芳名 (2019年12月1日～2020年3月31日受付分、順不同・敬称略)

[16,173,350円/383件]

法人・団体

(株)明石スクールフォームカンパニー
国克嘉会 はせがわクリニック
(株)不動ホールディングス
(株)浅沼組 名古屋支店

星稜中学高等学校PTA
国まるおかクリニック
(株)山本自動車商会
大阪管公学生服(株)

(株)JTB金沢支店
金沢星稜大学学生会
稲置学園同窓会
中部緑地(株)

三島テント商会
(有)コマ女苑
(株)オートモ
(株)星稜プラザ

北陸交通(株)
金沢信用金庫
(株)山善

個人 (同窓生、保護者、一般)

野村 忠	岡本 英人	井関 忠則	加来 まどか	北野 太志	荒谷 涼子	三谷 和也	北川 靖
黒田 高史	伊藤 大司	中村 直人	土幸 雄一郎	竹内 洋子	佳山 安拓	水野 靖之	永岡 美奈子
高森 理恵	内山 彰博	丸岡 達也	小山 九美子	島田 光枝	高沢 正宏	赤岩 英幸	佐々木 博子
高辻 知夏	塩村 明次	佐藤 清美	鍋谷 昌伸	伊藤 正浩	今本 雅也	上西 夏暉	日下 大輔
徳永 博之	辻井 直人	藤島 行輝	梶 哲也	永井 富三夫	佐々木 宏之	仲尾 真由美	宮田 章
中田 浩一	浜田 晃	人見 邦広	中島 卓二	寺岡 徹	古屋 大	中居 克彦	吉本 祐輝
中田 有紀	西尾 知宏	磯 羊子	市村 太一	大浦 弥恵子	越場 滋	青木 健一	橋本 克吉
山本 由紀子	藏谷 充	大井 義範	奴間 玲央名	北村 哲	波竹 恵美子	南出 憲泰	笠井 義人
網谷 喜久朗	山下 聖二	中田 喜文	山本 忍	油屋 絹代	吉本 広成	種市 靖行	別所 啓次
小野寺 篤志	野村 和彦	竹谷 史雄	松本 康宏	中山 勇一	松井 千明	坂江 生	面屋 寛
大石 雄史	山本 航	早川 浩	北村 和光	長岡 加代子	中村 祐一	坂江 生	生駒 潤一
菊 麻紀	川村 剛	若崎 信明	片山 裕美	吉田 昌洋	日下 康平	大高 稔靖	岡川 陽子
片岡 宏幸	松村 宏一	井川 綾子	山花 敏美	吉田 知一	日下 哲也	中田 明子	杉村 良洋
大久保 宏明	高本 佐知子	北 英樹	北口 豊史	中本 啓次良	佐藤 恵子	栗林 靖子	高島 透
中本 八太郎	前出 由香利	樺田 正二	加賀谷 壮八	村浜 謙次	清水 文広	藤原 慎嗣	石塚 督
古川 正幸	安田 敏彦	中川 亜紀	亀井 邦子	結城 幸治	坂本 光寿	村田 祐介	長野 伸哉
田岡 吉成	長田 克弘	大川 慎一	栗田 昭英	結城 英明	中新 裕也	加藤 敦則	木浦 宏紀
小林 桂二	新田 成生	松原 文人	東 昇平	北川 陽貴	中新 由紀子	井駒 裕子	藤田 一郎
稲置 慎也	四柳 茂男	坂野 光俊	林 幹二	牧野 研吾	山室 諭紀		

ご芳名は、ご寄付のお申込みの際に、公表について了承された方のみ掲載させていただいております。

その他 (匿名希望・未記入ほか) 200件

行事スケジュール (4月～6月)

※変更の可能性あります。

金沢星稜大学

4	2日(木)	入学式、新入生各種ガイダンス
	3日(金)	新入生健康診断・情報ガイダンス
	6日(月)	新入生学科別研修・ゼミ研修
	7日(火)	CDPコース別説明会・ゼミ研修
5	9日(木)～5月6日(水)	休校
	7日(木)	授業開始
	23日(土)	補講日
6	6日(土)・20日(土)	補講日

金沢星稜大学女子短期大学部

4	2日(木)	入学式
	3日(金)	新入生健康診断・情報ガイダンス
	6日(月)	新入生全体研修・クラス別研修 履修登録等ガイダンス
	7日(火)	新入生各種ガイダンス
5	9日(木)～5月6日(水)	休校
	7日(木)	授業開始
	23日(土)	補講日
6	6日(土)・20日(土)	補講日

星稜高等学校

4	3日(金)	1年入学前オリエンテーション
	7日(火)	始業式、自転車安全教室(2・3年)
	8日(水)	入学式
	9日(木)	1年研修会
	14日(火)・16日(木)・17日(金)	内科検診
5	18日(土)	身体計測
	2日(土)・30日(土)	GSP
	16日(土)	PTA総会、保護者対象後援会 3年学級懇談会、1年Aコース懇談会
	18日(月)～21日(木)	中間試験
	21日(木)	総体・総文激励会
	23日(土)	吹奏楽部定期演奏会
	29日(金)	避難訓練
6	10日(水)・11日(木)	歯科検診
	20日(土)	GSP、1年保護者対象説明会
	30日(火)	期末試験

星稜中学校

4	7日(火)	始業式
	8日(水)	入学式
	10日(金)	交通安全教室
	10日(金)・13日(月)	1年研修会
	18日(土)	身体測定
5	20日(水)・21日(木)	中間試験
	30日(土)	学校説明会
6	5日(金)・6日(土)	写生大会
	19日(金)	県体激励会
	30日(火)	期末試験

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

4	4日(土)	入園式
	6日(月)	始業式
	16日(木)	プール開き
	20日(月)	年長茶道体験
5	24日(金)	誕生会参観
	28日(火)	避難訓練
	1日(金)	こどもの日の集い
	13日(水)	内科検診
6	18日(月)	年長茶道体験
	27日(水)	誕生会参観
	3日(水)	歯科検診
	22日(月)	年長茶道体験
6	25日(木)	誕生会参観
	26日(金)・27日(土)	お泊り保育

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

4	4日(土)	入園式
	6日(月)	始業式
	23日(木)	避難訓練
	28日(火)	誕生会参観・保育参加
5	13日(水)	小児科健診
	14日(木)	保護者会総会
	20日(水)	年長学年懇談・参観
	26日(火)	避難訓練
6	27日(水)	小児科健診
	28日(木)	誕生会参観・保育参加
	3日(水)	親子バス遠足(年長)
	4日(木)	歯科健診
6	10日(水)	親子バス遠足(年中)
	17日(水)	年中学年懇談・参観
	23日(火)	避難訓練
	30日(火)	誕生会参観・保育参加

あとがき

うらかな春の日差しが心地よい季節となりました。

春は、節目の季節でもあり、新たな門出を迎え、新生活をスタートする方も多いのではないのでしょうか。節目という言葉は、木材や竹の、節のある所、また、物事の区切りとなる(大事な)所という意味があります。

新年度、新生活の中で出会う様々な変化をまっすぐ受け止め、楽しむには、節目の時に、過去を丁寧に振り返り、その人なりに受け止め、区切りを持つことが重要になってくるのではないのでしょうか。新型コロナウイルス感染拡大の中、さやかながら卒業生の門出を祝い、今後の人生にエールを送りたいと思います。

金沢星稜大学 金沢星稜大学女子短期大学部 進路支援課 黒川裕乃

星稜サ・エ・ラに関する

アンケートへのご協力をお願い

締切 5/31

いつも『星稜サ・エ・ラ』をご愛読いただき、誠にありがとうございます。毎号の内容に関する皆様からのご意見を「Web アンケートフォーム」を通じて頂戴し、本誌の内容改善に努めてまいります。ご協力いただいた方の中から、抽選で20名様にQUOカード(500円分)をプレゼント。下記QRコードから、アンケートへの回答をお願いいたします。



抽選で20名様に
QUOカードをプレゼント!

Since 1932

星稜

誠実にして社会に役立つ人間の育成

学校法人 稲置学園

金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部

石川県金沢市御所町10番地1

TEL 076-253-3924 (代表)

(大 学) <http://www.seiryu-u.ac.jp/u/>(短大部) <http://www.seiryu-u.ac.jp/c/>

星稜高等学校・星稜中学校

石川県金沢市小坂町南206番地

TEL 076-252-2237 (代表)

<http://www.seiryu-hs.jp>

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

石川県金沢市御所町寅27番地

TEL 076-252-5057 (代表)

<http://kinder.seiryu.jp/seiryu/>

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

石川県金沢市泉野町6丁目17番30号

TEL 076-244-5636 (代表)

<http://kinder.seiryu.jp/izumino/>